設備・機器 比較証明書

設備・機器メーカー又は納入業者 等に証明を依頼してください。

笠岡市長 殿

記載例①

※更新前後の設備・機器が1台の場合

(設備・機器メーカー又は納入業者等)

住 所 名 称 代表者職名 代表者氏名

 \bigcirc

笠岡市中小企業者等省エネ機器更新支援補助金に申請する下記設備・機器について,既存の設備・機器と比較して,省エネ効果は5%以上あると判断したことを証明します。

なお,省エネ又は高効率効果の計算根拠資料の提出を求められた場合は,責任をもって提出,説明すること に応じます。

記

1 申請者情報

補助金申請事業者名 (法人:法人名,個人:代表者名又は屋号)	株式会社〇〇工業
設備・機器の設置場所住所	笠岡市●●1-2-3

2 設備·機器情報

	既 存 設 備	導入予定設備
メーカー等	A社	B社
設備・機器の名称	空調機器A	空調機器B
型番又は型式	ABC-123	DEF-456
製造年		令和6年
台数	1台	1台
取得予定価格		1,000,000 円
比較項目 ※	既 存 設 備	導入予定設備
消費電力量(kw/h等) 消費重油量(kl/h等) 消費ガス量(kw/h等)	(A) 51,000(w/h)	(B) 48,000(w/h)

※ 上記に該当する比較項目について、〇で囲んでください。

既存設備と導入予定設備の動力が異なる場合は、どちらかの動力に統一して記入してください。

例)既存設備は電力, 更新予定設備はガスで稼働する場合, ガスの使用量を電力換算する。

使用水量や発熱量、電気・ガス代等の金額による比較は認められません。

既存設備と導入予定設備の性能等が記載されているカタログ等をもとに記入ください。

既存設備が古くカタログ等が入手できない場合は、可能な限りインターネット等で情報収集し、記入ください。

3 次の計算式に記入してください。 ※行が不足する場合は, 適宜, 追加してください。

	上記比較項目エネルギー量 A 又は B	台 数 C	A×C 又はB×C
既存設備	(A) 51,000(w/h)	1	(D) 51,000(w/h)
導入予定設備	(B) 48,000(w/h)	1	(E) 48,000(w/h)
省エネ等効果	(D−E)÷ D × 100 =		5.88 %

≥5%

設備・機器 比較証明書

設備・機器メーカー又は納入業者 等に証明を依頼してください。

笠岡市長 殿

記載例②

※更新前後の設備・機器が複数台の場合

(設備・機器メーカー又は納入業者等)

住 所 名 称 代表者職名 代表者氏名

 \bigcirc

笠岡市中小企業者等省工ネ機器更新支援補助金に申請する下記設備・機器について,既存の設備・機器と比較して,**省エネ効果は5%以上ある**と判断したことを証明します。

なお,省エネ又は高効率効果の計算根拠資料の提出を求められた場合は,責任をもって提出,説明すること に応じます。

記

1 申請者情報

補助金申請事業者名 (法人:法人名,個人:代表者名又は屋号)	株式会社〇〇工業
設備・機器の設置場所住所	笠岡市●●1-2-3

2 設備·機器情報

	既 存 設 備	導入予定設備
メーカー等	①X社 ②Y社	Z社
設備・機器の名称	①空調機器X ②空調機器Y	空調機器乙
型番又は型式	①ABC-123 ②DEF-456	HIJ-789
製造年		令和6年
台数	①1台 ②1台	1台
取得予定価格		1,000,000 円
比較項目 ※	既 存 設 備	導入予定設備
消費電力量(kw/h等) 消費重油量(kl/h等)	(A) ①25,000(w/h) ②26,000(w/h)	(B) 48,000(w/h)
消費単油里(KL/バラ) 消費ガス量(kw/h等)	合計(A) 51,000(w/h)	15W4 (1 0 15 A 1 1 A 5 1 0 NV # 5

※ 上記に該当する比較項目について、〇で囲んでください。

既存設備と導入予定設備の動力が異なる場合は、どちらかの動力に統一して例)既存設備は電力、更新予定設備はガスで稼働する場合、ガスの使用量を使用水量や発熱量、電気・ガス代等の金額による比較は認められません。 既存設備と導入予定設備の性能等が記載されているカタログ等をもとに記 既存設備が古くカタログ等が入手できない場合は、可能な限りインターネッ 複数台の場合は合計の消費電力量を記入してください。

複数台の場合も台数は1と記入 してください。

3 次の計算式に記入してください。 ※行が不足する場合は、適宜、追加して

) 「 の に に の に に に に に に に に に に に に に に に				
	上記比較項目エネルギー量	台数	A×C 又はB×C	
	A 又は B	C	ANC XIGBAC	
既存設備	(A) 51,000(w/h)	1	(D) 51,000(w/h)	
導入予定設備	(B) 48,000(w/h)	1	(E) 48,000(w/h)	
省工ネ等効果	(D−E)÷ D × 100 =	=	5.88 %	6 ≧5

≥5%

設備・機器 比較証明書

設備・機器メーカー又は納入業者 等に証明を依頼してください。

笠岡市長 殿

記載例③

※更新前後の設備・機器がLED照明 設備の場合 (設備・機器メーカー又は納入業者等)

住 所 名 称 代表者職名 代表者氏名

ED

笠岡市中小企業者等省エネ機器更新支援補助金に申請する下記設備・機器について,既存の設備・機器と比較して,省エネ効果は5%以上あると判断したことを証明します。

なお、省エネ又は高効率効果の計算根拠資料の提出を求められた場合は、責任をもって提出、説明すること に応じます。

記

1 申請者情報

補助金申請事業者名 (法人:法人名,個人:代表者名又は屋号)	株式会社〇〇工業
設備・機器の設置場所住所	笠岡市●●1-2-3

2 設備·機器情報

	既 存 設 備	導入予定設備
メーカー等	①A社 ②B社 ③C社 ④D社	①W社 ②X社 ③Y社 ④Z社
設備・機器の名称	①照明設備 A ②照明設備 B ③照明設備 C ④照明設備 D	① LED 照明設備 W ② LED 照明設備 X ③ LED 照明設備 Y ④ LED 照明設備 Z
型番又は型式	①AAA-123 ②BBB-123 ③CCC-123 ④DDD-123	①WWW-456 ②XXX-456 ③YYY-456 ④ZZZ-456
製造年		令和6年
台数	①10台 ②10台 ③2台 ④1台	①15台 ②5台 ③2台 ④1台
取得予定価格		600,000 円
比較項目 ※	既 存 設 備	導入予定設備
消費電力量(kw/h等) 消費重油量(kl/h等) 消費ガス量(kw/h等)	(A) ①80(w/h)×10台=800(w/h) ② 90(w/h)×10台=900(w/h) ③ 50(w/h)×2台=100(w/h) ④100(w/h) (A) 合計1,900(w/h)	(B) ① 40(w/h)×15台=600(w/h) ② 50(w/h)×5台=250(w/h) ③ 50(w/h)×2台=100(w/h) ④50(w/h) (B) 合計1,000(w/h)

※ 上記に該当する比較項目について,〇で囲んでください。

既存設備と導入予定設備の動力が異なる場合は、どちらかの動力に統一して記入してください。

例)既存設備は電力,更新予定設備はガスで稼働する場合,ガスの使用量を電力換算する。

使用水量や発熱量、電気・ガス代等の金額による比較は認められません。 既存設備と導入予定設備の性能等が記載されているカタログ等をもとに記 既存設備が古くカタログ等が入手できない場合は、可能な限りインターネッ

複数台の場合も台数は1と記入してください。

3 次の計算式に記入してください。 ※行が不足する場合は, 適宜, 追加してくだ

	上記比較項目エネルギー量 A 又は B	台 数 C	A×C 又はB×C
既存設備	(A) 1,900(w/h)	1	(D) 1,900(w/h)
導入予定設備	(B) 1,000(w/h)	1	(E) 1,000(w/h)
省工ネ等効果	(D−E)÷ D × 100 =	=	47.36 %

≥5%